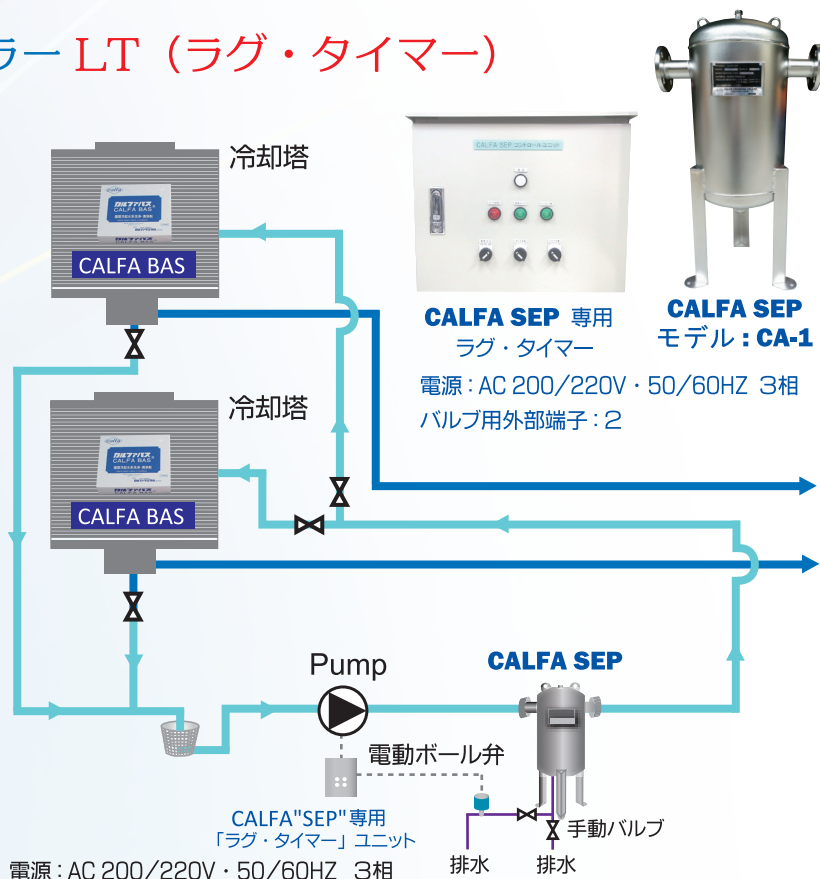


CALFA SEP + ドレンコントローラー LT (ラグ・タイマー)

CALFA SEP で水中の不純物を濃縮させ、定期的に専用ドレンコントローラー LT が**ポンプと電動ボール弁**を「連動」させて、効率良く「超汚濁水」を排水します。

例えば、「48時間毎に1度」とタイマーをセットしたとします。48時間後、まず

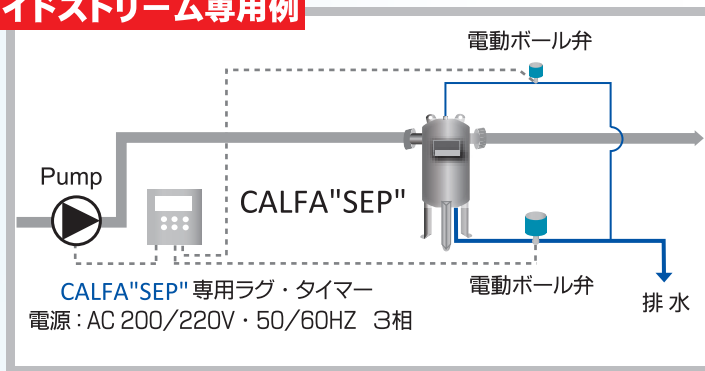
- ① 「ポンプを停止」&「電動ボール弁」を開く。
- ② **CALFA SEP** 内部の超高濃縮汚濁水をその重さだけで下部ドレンより排水。
- ③ 「ポンプが再稼働」して **CALFA SEP** の「内部」及び「排水管」をすすぎます。
- ④ **CALFA SEP** 内部、及び排水経路から砂利・不純物 (SS) をすすぎ終わると、時間差で「電動ボール弁」が閉じられ、再び循環が始まり **CALFA SEP** が濃縮して行きます。もちろん、設定間隔・開放時間・すすぎ時間等、全ての設定時間は自由に決められます。



バルブ用外部端子を2つ設けておりますので最大で「バルブを2つ」接続可能です。**CALFA SEP** の上下部電動ボール弁を2つ同時に開ける事が可能です。

開口時は、上部から「エアー」が入り込み、下部からは「汚濁水」がスムーズに排水出来ます。閉口時は上下のバルブ・排水管をすすいでから閉じます。

サイドストリーム専用例



これは「排水量を限りなく減らす挑戦」です。一般的な水質浄化機器と言えば、まず「砂ろ過器」でしょう。ところが、砂ろ過器は頻繁に「逆洗浄」を行う膨大な「水」が必要になりますが、このシステムは、「逆洗浄」が全く不要ですので、水に対してコスト意識が高いクライアント様向けの水質浄化機器としてご提案致します。

「砂ろ過器には出来ない、**CALFA SEP** のメリットを徹底的に追求する」メーカーの果てなき挑戦です。

- 「究極の節水効果」。冷却循環水の「BOC/COD」「SS」(スケール成分)等の大幅低減を「メンテナンスフリー」で実現出来ます。 ※ **CALFA SEP** は「逆洗浄」「メティアの交換」等は一切不要
- 「不純物除去効率」+「節水効果」が高いSS除去・排水方法。砂ろ過の様に逆洗浄がないので、中長期的に莫大なランニングコスト削減が得られます。是非、面倒で費用のかかる「砂ろ過器の代替え」としてご検討下さい。

CALFA SEP + ドレンコントローラー WT (ウィークリー・タイマー)

CALFA SEP で水中の不純物を濃縮させ、専用ドレンコントローラー WT が**設定された時刻と時間**で**電動ボール弁**を「開閉」させ自動で汚濁水を排水します。

例えば「月曜 / 水曜 / 金曜」AM8:00 ~ 30 秒間とタイマーをセットするだけのシンプル設定。

WT (ウィークリータイマー) の場合、ポンプとの連動性がないので 100V/200V を選択できます。

LT (ラグタイマー) はポンプと連動しますので「サイドストリーム型」しか設置出来ませんが、「フルストリーム型」で構築したいお客様には WT (ウィークリータイマー) をお勧めいたします。

バルブ用の外部端子は2つまで搭載されており最大でバルブ2つまで接続・同期が可能です。

●地下水を利用しているので限界まで節水する必要のないクライアント様等。

●小型 **CALFA SEP** を複数台設備したいのでイニシャルコストを少しでも下げたいクライアント様向け。

●冷却循環水の「BOC/COD」「SS」(スケール成分)等の大幅低減を「メンテナンスフリー」で実現出来ます。

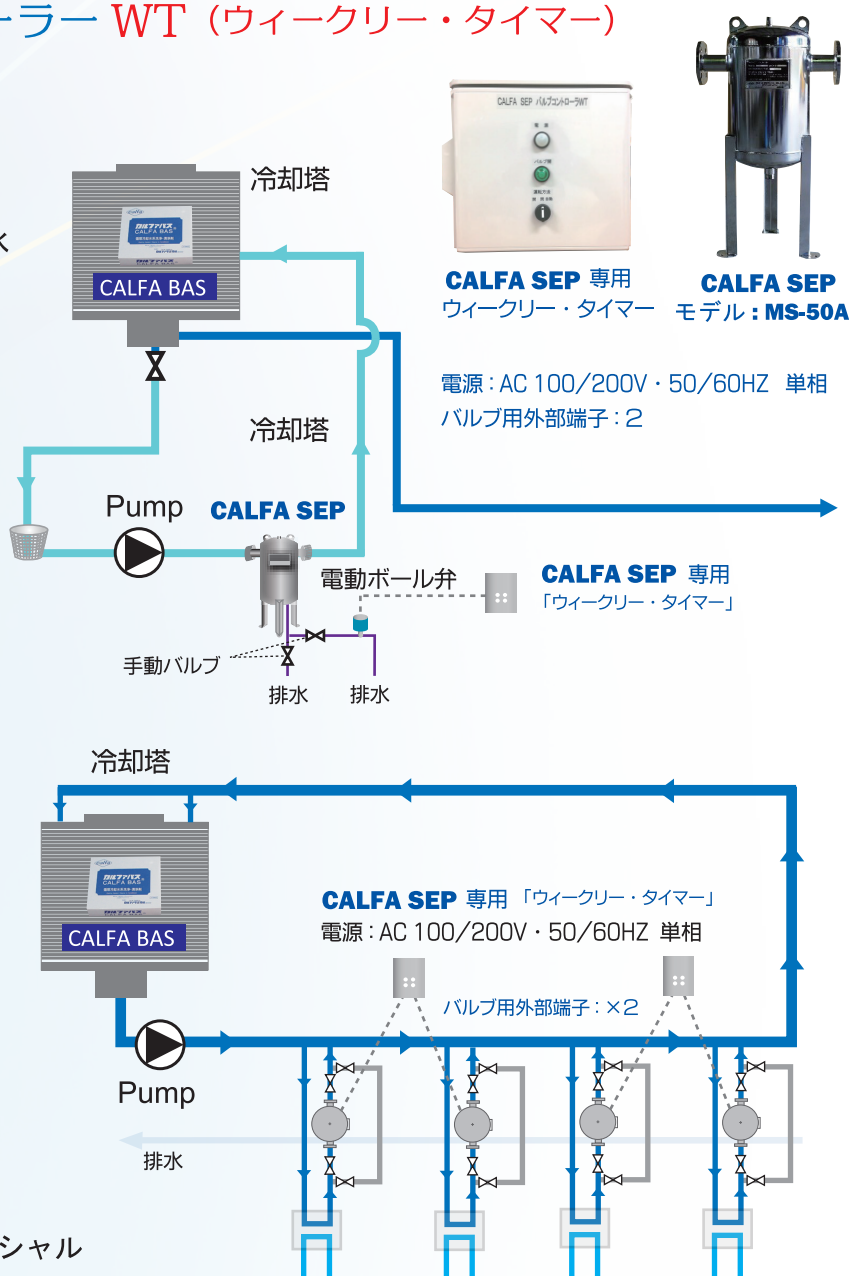
●循環冷却水の不純物を除去する事により、配管・金型・ポンプ自体及び内部備品等の大幅延命が実現できます。砂ろ過の様に逆洗浄、大きなスペースも不要です。

●**CALFA SEP** は「網」「砂」で異物をひっかけるフィルター製品とは違いますので、圧力損失もほとんどかかりません。従いましてフィルター内部のカートリッジ・メディアの交換等も一切不要です。「Y 型ストレーナー」の様な定期的で面倒な「清掃作業」も一切不要です。

●既存の配管に「インライン」するラインフィルターとして仕様する事も可能です。

※ この場合、念のため「バイパス (逃がし経路)」を設けて下さい。

※ 排水電動ボール弁の前に「手動バルブ」を必ず設置し、排水量を「調整」出来る様にして下さい。



ラグ・タイマー 電源：AC 200/220V・50/60HZ 3相



ポンプと連動させて排水時にはポンプを一時停止、汚濁水を無動力で排水します。またポンプが先に再稼働して「すすぎ」だけする必要最低限の水しか使わない「超節水型」。

- 超節水型 ■ サイドストリーム型専用
- 電動ボール弁 × 2つまで対応

ウィークリー・タイマー 電源：AC 100/200V・50/60HZ 単相



ポンプと連動せず時刻・時間で電動ボール弁を開閉するだけのシンプルなタイプ。「開放時間」は秒単位まで対応。「複数台設置したい」クライアント様向けのシンプル＆リーズナブルモデル。

- 「フル」&「サイド」ストリーム型両対応
- 電動ボール弁 × 2つまで対応

CALFA BAC III (カルファ・バック・スリー)

「医療機器レベル」の「マイクロ・マネジメント測定」!

現場環境に合わせて「100V / 200V」どちらにも対応!

「98% メンテナンスフリー」 自動で理想的な水質管理!

「国産医療機器メーカー」の「ユニット&センサー」を搭載
スケルトン・ボックスを採用! その場を通るだけで
「ボックス外側」から数値を「らくらく確認」!

CALFA BAC III で水中の「電気伝導度」を計測し、電動ボール弁を制御（解放&閉鎖）します。任意の電気伝導度を2点（高・低）登録いたします。水の濃縮が進み、電気伝導度が「高」の値に達した時点で、電動ボール弁が解放され、

「低」の値まで排水し続けます。この範囲の中で常に「最適な水質」でコントロールされます。複数台のクーリングタワーが連結されていても、「1系統（水質が1種類）」であれば **CALFA BAC III**（自動ブローダウン装置）の設置も1台で結構です。センサー・電動ボール弁は「メインで稼働する」クーリングタワー側に設置して下さい。



(電極センサー) 標準コード5m
配管ねじ込み・投げ込み両対応



CALFA BAC III
(自動ブローダウン装置)



カルファバス®

冷却塔内部には、弊社の水処理剤 CALFA BAS（カルファバス）をご使用をお勧めします。"CALFA BAS" がすでに付着した熱交換器内のスケールをクリーニング致します。熱交換器内の異物を除去しなければ、いくら「水質浄化」をしても「省エネ効果」は得られません。

【製造元】

CALFA CHEMICAL

カルファケミカル株式会社

〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央 1-19-6

TEL:045-504-1120 FAX:045-501-0843

WEB:http://www.calfa.net

「現場環境」に合わせての組み合わせ

(濃縮度管理)	(濃縮度管理) (スケール除去・予防) (防錆)	(濃縮度管理) (スケール除去・予防) (防錆) (バクテリア・藻類)	(濃縮度管理) (スケール除去・予防) (防錆) (バクテリア・藻類) (SS除去・水質浄化)
 「冷却水」を正確レベルで 「マイクロ・マネジメント」	 「冷却水」を正確レベルで 「マイクロ・マネジメント」	 「冷却水」を正確レベルで 「マイクロ・マネジメント」	 「冷却水」を正確レベルで 「マイクロ・マネジメント」
			
			
※ 冷却水の「濃縮度管理」は、全てにおいて「必要」です。 面倒な強制ブローは「機械化」して正確・確実にしましょう			 逆洗・カートリッジ交換等 メンテナンスは一切不要!